

II 教育計画

令和5年度 学校経営ビジョン

教育目標 人間性豊かで実践力のある児童の育成
 ～「命」を尊重し、認め合い、支え合い、なかまとともに自立する児童の育成～

めざす児童像

なかまの力に
なれる子

すじ道を立てて
よく考える子

たくましく
やりぬく子

本校教育の3つの柱

(質の高いなかま集団づくり)
友達を大切にする

- ・学び合い、支え合う中で思いやりのある集団づくりをめざす。
- ・互いの命と人権を尊重し合えるなかま集団を育む。
- ・体験学習を通して適切な勤労観を養う。

(確かな学力の保障)
ねばり強く学ぶ

- ・学習規律を確立し、基礎学力の向上を図る。
- ・全ての児童が活躍できる授業づくりを進める。
- ・児童の学習権を保障し、家庭や地域と緊密に連携をする。

(たくましい心身の育成)
生き生きと活動する

- ・基本的な生活習慣や社会生活上のルールを身に付ける指導の充実を図る。
- ・「継続は力なり」を意識化させ、日々の生活に根付かせる。
- ・体力向上の取組を進める。

<研究主題>

「学び合う学び」のある授業づくりをとおして、豊かななかま関係を築くとともに、全ての子どもの学ぶ力を高める。
 ～全ての児童が関わり合って学び、確かな学力を身に付ける授業の創造～

信頼される学校づくり

いじめや体罰のない学校	保護者・地域と協働する学校	高め合う教職員集団
<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート調査等による実態把握と未然防止に向けた取組 ・児童理解と、全ての児童を全教職員で見守る体制づくり ・教職員の服務規程の遵守 	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的な家庭や地域との緊密な連携 ・学年通信やホームページ等による積極的な情報提供 ・学校・地域パートナーシップ事業の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業研究や様々な研修による実践的な指導力の向上 ・協働参画意欲の高揚を図り、教職員集団としての組織力の向上

(児童の実態把握)

- ・家庭訪問や日々の行動観察、いじめに関するアンケート、学力・学習状況調査等を通して児童の実態把握に努めるとともに、保護者や地域の願いを知る取組を進める。